

利用者への支援

指定障害者支援施設

施設に入所する障害者に、主に夜間において、入浴、排せつ及び食事等の介護、生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援を行います。

一般相談支援

ご相談者の事情に対して、適切な助言、地域移行への調整を行います。

特定相談支援

ご相談者の新規、または継続中のサービス提供計画の作成を行います。

地域とともに 元気で明るく 豊かな生活を

グループホーム アカシヤ寮・さかえ寮 地域交流センター



地域とともに、地域の一員として…
地域交流センターをオープンしました。
地域の方々と積極的に交流を図り、地域に暮らす一員として「共生」に努めています。

地域交流センターとしての取り組み

- 地域の方々の絵画など展示スペースとしての提供
- 地域の方々の休憩場所の提供
- アカシヤの里生活介護事業の生産活動のひとつとして行う販売活動 など

アカシヤの里 周辺地図



最寄り駅：北鉄浅野川線「内灘駅」より徒歩20分

最寄りバス停：北鉄バス「粟崎南口」前

沿革

- 昭和59年 1月 社会福祉法人アカシヤの里設立
昭和59年 8月 精神薄弱者更生施設 石川県立自立訓練センターアカシヤの里(定員50名)として開設
当法人が運営を受託
平成 3年 4月 グループホーム(共同生活援助)「さかえ寮」開設
平成16年 4月 石川県から当法人に引き継がれ完全民営化
平成18年10月 障害者自立支援法に基づく共同生活援助「さかえ寮(定員4名)」の事業指定を受ける
旧知的障害者入所更生施設「アカシヤの里」の事業指定を受ける
平成24年 4月 障害者自立支援法に基づく新体系へ移行
アカシヤの里 指定障害者支援施設(施設入所支援、生活介護)
指定短期入所事業所
さかえ寮 共同生活介護と共同生活援助の一体的な事業指定を受ける
平成24年 6月 指定一般相談支援事業所、指定特定相談支援事業所の開設
平成25年 7月 グループホーム「アカシヤ寮(定員6名)」を開所
同時に「さかえ寮」を1ユニット(定員計10名)として経営
地域交流センターを開所
平成26年 4月 障害者総合支援法に基づき共同生活介護が共同生活援助に一元化される



社会福祉法人 アカシヤの里

〒920-0226 石川県金沢市粟崎町5丁目3番地1
TEL 076-237-0294 FAX 076-237-0295

アカシヤ寮
地域交流センター

〒920-0226 石川県金沢市粟崎町ほ19-5
TEL・FAX 076-238-7535

さかえ寮

〒920-0226 石川県金沢市粟崎町ル27-34
TEL・FAX 076-237-2307



社会福祉法人





基本理念

自立・自己決定・人格の尊重

運営方針

- 利用者一人ひとりの個性を尊重し、人格を尊重しながら、それぞれが自立して日常生活又は社会生活を営むことができるよう総合的に支援します。
- 地域で暮らす障害者ができる限りの地域の中で、日常生活又は社会生活を継続して営むことができるよう総合的に支援します。

地域とともに明るい施設づくりを目指します
理事長 林 正志

昭和59年8月、アカシヤの里は金沢市街地と靈峰白山を一望できる金沢栗崎の丘に、知的障害者のご家族の要望などを受け、石川県立自立訓練センターとして創立されました。

当初、社会福祉法人アカシヤの里が運営を受託する形でスタートしました。以来「自立・自己決定・人格の尊重」を基本理念として、元気で、明るい施設づくりに取り組んできました。

創立から30年経過しますが、この間、我が国の社会経済の状況は大きく変わりました。平成16年4月には施設の経営が石川県から当法人に引き継がれ、完全民営化しました。また、福祉制度の大改革があり、平成24年4月には障害者自立支援法に基づく新事業体系へと移行しています。

現在、当初の入所者を主体とする施設経営から、地域に暮らす障害者も対象とすることとし、生活介護通所者の受け入れ、短期入所の実施、相談支援事業などにも取り組んでいます。

また、二つ目のグループホームアカシヤ寮を整備しました。同時にアカシヤの里地域交流センターを併設し、利用者と地域の方々との交流に努めているところです。

今後とも、利用者のサービスの向上に努めるとともに、重度化・高齢化や個室化などの課題に取り組むこととしています。

また、障害者支援の中核施設として、地域に暮らす障害者を支援し、地域に貢献していきたいと考えています。

